

UNESCO
Biosphere
Reserve
AYA Town

ユネスコ エコパーク
照葉樹林都市

綾



照葉大吊橋

長さ250m、幅1.2m、綾南側からの高さ142m。宙を歩くようなスリルの中、視界いっぱいの緑と大空のパノラマが楽しめます。

吊橋造成の経緯

昭和40年代、国の照葉樹林伐採計画が持ち上がった中、町民運動により守られた照葉樹林は、日本最大規模の貴重な自然が残る地域として確認され、昭和57年九州中央山地国定公園に指定されました。そして、この照葉樹林を感動とやすらぎの空間として後世に残すため、昭和59年に綾の照葉大吊橋を架設しました。以来、綾町の観光と森林保護のシンボルとなっています。その後26年が経過し、平成23年(2011年)10月にデザインも変更された新しい吊橋に架け替えられました。

綾ユネスコ エコパーク

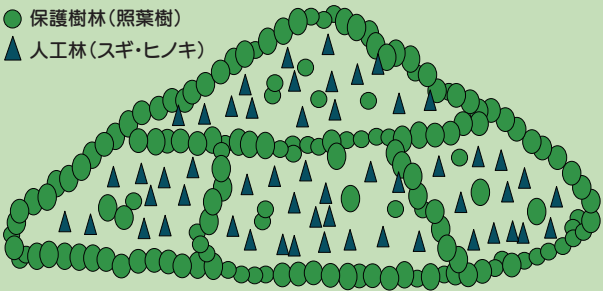
日本最大級の照葉樹林を有する綾町は、半世紀にわたって森を守り、自然と共生する地域づくりを進めてきました。全国に先駆けて推進した有機農業や手づくり工芸の里づくり、花いっぱい運動、綾の照葉樹林プロジェクトなど官民あげでの取り組みは世界的に高い評価を得、2012年、ユネスコエコパークに登録されました。雄大な自然と、自然の恵みに感謝しながら生きる人々が綾なす美しいまちを見て触れて全身で感じてください。

綾の照葉樹林プロジェクト

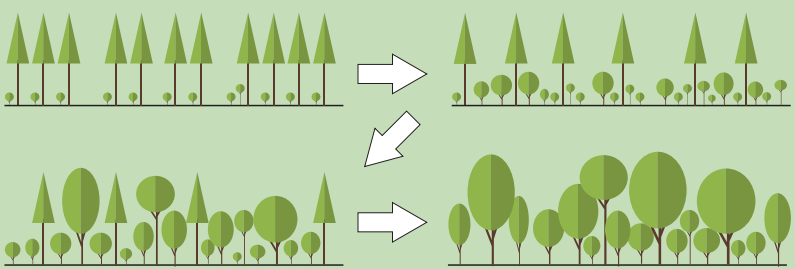
住民参加による照葉樹林復元活動

綾の照葉樹林を未来へ継承するため、町を含む5者によって、平成17年5月「綾川流域照葉樹林帯保護・復元プロジェクト」の調印が行われました。照葉樹林及び隣接する森林約1万haを舞台に①保護林の新設、②人工林から照葉樹林への復元、③森林環境教育など住民参加型の森林づくりを実践し、自然と共生した地域づくりを実践しています。

- 保護樹林(照葉樹)
- ▲ 人工林(スギ・ヒノキ)



人工林とこれを囲む保護樹林のイメージ図



照葉樹林への復元のイメージ図

安易に苗木を購入して植えると、本来ないはずの遺伝子が入り込み森を壊してしまう恐れがあります。本プロジェクトでは、スギやヒノキの本数密度を間伐などで落とし、林内に光を多く入れることにより、かつての照葉樹林の林相を残す保護樹帯からの天然下種で照葉樹を自然発生させます。この照葉樹が十分育った頃、残るスギやヒノキをすべて除去し、元々の照葉樹林に近いものに復元するという方法を採用します。

照葉大吊橋ガイド



橋名	綾の照葉大吊橋		かじか吊橋(自然遊歩道内)
形式	長径間固定式吊橋	長径間2ヒンジ無補剛吊橋	長径間2ヒンジ補剛吊橋
高さ	142m	142m	22m
長さ	250m	250m	75m
巾	1.2m	1.2m	1.2m
鉄塔の高さ	28m	28m	10.5m
設計荷重	100t	60t	
完成年	1984年3月	2011年10月	



照葉樹林都市

照葉大吊橋周辺図

0 100 200m

(幹回は胸高で測定)



照葉樹林文化館

照葉林文化館では、自然との共生を続ける中で生み出された、多くの生活用具や照葉樹林に生きる動植物を展示し、照葉樹林文化を詳しく説明しています。



千尋(せんびろ)の滝

照葉樹林が育む豊かな水は、綾川湧水群と呼ばれ、これらは環境庁の日本名水百選に選ばれています。千尋の滝は吊橋から4.5km下流にあります。



照葉樹林の新緑

4月~5月多くの照葉街に新緑が芽生え、太陽の光に照らされた葉がキラキラとひかり輝きます。山全体が盛り上がり、葉は日ごとに色合いを変えます。



山桜

3月中旬~下旬吊橋周辺では、山桜を見ることができます。淡いピンク色の花は照葉樹林の緑に彩りを添えてくれます。



自然遊歩道

照葉樹林に覆われた道は、野鳥のさえずりや樹間から差し込む光を浴びながら、ここに生息する多くの動植物の生態系を観て触れて楽しむことができます。



イワツツジ

3月上旬~中旬になると、照葉樹林地帯の岩肌から綾町の花であるイワツツジ(通称)が薄紫色の花を咲かせ春の訪れを告げてくれます。



綾の照葉樹林の生態系

照葉樹は、シイ・カシ・タブ・ヤブツバキなど一年中緑の葉をつけている広葉樹で、その葉は厚く光沢があり、冬の寒さに比較的強いのが特徴です。生育地は、日本の南西部から台湾・中国の雲南省・ヒマラヤ南斜面にかけて見られますが、古くから人類の文化の発達と密接な関係を持っていたため、原始的な動植物生態を残した自然林は少なく、人類の生活のルーツをたどる上でも貴重なものとなっています。

植物

綾の国定公園(約300ha)で確認されている野生植物は176科1350種(帰化と逸出種を含めると187科1535種)。県内で確認されている植物の約60%にあたる種が綾の照葉樹林地帯とその周辺に生育しています。

- ◎高木層: イチイガシ、イスノキ、タブノキなど
- ◎亜高木層: ヤブツバキ、サカキ、ヤマモモなど
- ◎低木層: サカキ、サザンカ、ヒサカキ、アオキなど
- ◎草本層: ツルクウジ、ハナミョウガ、クマガイソウなど

動物

- ◎哺乳類: 14科24種/ニホンザル、ニホンカモシカなど(大・中型哺乳類8科12種、小型哺乳類7科12種)
- ◎鳥類: 39科107種/アマバズク、ゴイサキ、クマタカ、ヤマセミなど
- ◎昆虫類: 230科1284種/タマムシ、ミヤマカラスアゲハなど
- ◎両生類: 5科9種/コガタブチサンショウウオ、ツチガエルなど
- ◎爬虫類: 9科13種/シマヘビ、スッポンなど
- ◎菌類: 67科288種